

島根県隠岐の島町のゼロカーボンパーク登録

※令和6年7月時点

1. 隠岐の島町と大山隠岐国立公園

- ・隠岐の島町が位置する島後は、島根半島の北東約80kmの海上に位置し、外周151km、面積242.82km²の隠岐諸島中最大の島である。
- ・島はほぼ円形に近い火山島で、隠岐の最高峰大満寺山を中心に、500m級の山々が連なりこれに源を発する八尾川、重栖川流域に平地が開けている。
- ・周辺の海岸域及び内陸の一部は、大山隠岐国立公園に指定され、雄大な海洋風景や急峻な山並み等が風光明媚な景観を醸し出している。
- ・平成25年9月9日 ユネスコ世界ジオパークに認定
- ・令和5年12月7日にゼロカーボンシティを表明。



▲西郷湾

2. ゼロカーボンパークに向けた隠岐の島町での取組

① サステナブルな観光の推進

- ・サステナブルツーリズムの実現に向け、大山隠岐国立公園ステップアッププログラム2025に掲げる人材育成の取組として、持続可能な観光ガイドラインに基づく研修や歩道修繕やトイレの整備等国立公園内の快適な利用に向けた整備の実施。
- ・EVカーシェアリングの認知度を上げるための情報発信や、官民連携によるEV化した公用車を町外から訪れた観光客がカーシェアリングでできる仕組みの検討。
- ・海洋ごみ問題への対策のため、回収・処分について、地区・民間ボランティア等と連携しながら事業を展開。



▲隠岐高校ビーチクリーンの様子

島根県隠岐の島町のゼロカーボンパーク登録

※令和6年7月時点

② 脱炭素に向けた再エネの導入

- ・「循環型社会の実現」を掲げ、町がもつ豊かな森林資源や自然環境など地域の特性を活かした再生可能エネルギーの推進。
- ・木質ペレットを活用した発電事業の実施の支援。
- ・公共施設及び家庭用の太陽光発電事業の推進、蓄電池、EV、V2Hの導入支援の検討。
- ・電気自動車及び充電スポットの拡充整備等の推進。
- ・公用車のEV化促進。



▲旭メガソーラー隠岐発電所
(旧隠岐空港跡地)



▲充電スポット
(隠岐の島町役場)

③ 適切な森林管理及び自然環境の保全

- ・官民連携による自然環境、生態系等の定期的な調査及び特定外来生物(オオキンケイギク)の駆除による保全活動に加え、景観保持のため適切な通景伐採などの森林管理を実施。
- ・隠岐の島町天然林不伐条例を施行し、布施地区の天然林不伐の森を将来にわたって永久に保存するよう適切に管理。



▲オオキンケイギク抜き取りイベントの様子

3. 環境省における対応

- ・ゼロカーボンシティ支援に活用しているエネルギー対策特別会計予算及び自然公園等整備費等の既存予算を活用して支援する他、中国四国地方環境事務所が隠岐の島町と連携をとりながら伴走支援を行い、脱炭素化の取組を後押し。現地事務所による伴走支援、景観保持及び自然環境保全の取組協力を実施。